

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【公開番号】特開2013-197940(P2013-197940A)

【公開日】平成25年9月30日(2013.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2013-053

【出願番号】特願2012-63663(P2012-63663)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00 (2006.01)

G 06 F 3/048 (2013.01)

G 09 G 5/36 (2006.01)

G 09 G 5/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/00 1 0 6 C

G 06 F 3/048 6 5 4 D

G 09 G 5/36 5 2 0 F

G 09 G 5/00 5 5 0 A

G 09 G 5/00 5 5 0 C

G 09 G 5/00 5 1 0 P

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月23日(2015.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

原稿、及び該原稿の画像を読み取る画像読取手段のうち少なくともいずれか一方を移動させながら前記原稿の画像を読み取る際の前記原稿と前記画像読取手段との相対的な移動の不具合を特定する第1特定手段と、

前記第1特定手段により移動の不具合が特定された場合、読み取った画像の画像データにおいて前記第1特定手段により特定された移動の不具合が生じた位置を特定する第2特定手段と、

前記画像データに基づく画像を表示する画像表示手段に前記第2特定手段により特定された位置を確認可能に表示させる制御手段と、
を備えることを特徴とする制御装置。

【請求項2】

請求項1に記載の制御装置において、前記制御手段は、前記画像表示手段に、前記画像読取手段により読み取った画像に前記第2特定手段により特定された位置を含む所定の領域を識別するための情報を附加して確認可能に表示させることを特徴とする請求項1に記載の制御装置。

【請求項3】

請求項1又は2に記載の制御装置において、前記制御手段は、前記画像表示手段に前記第2特定手段により特定された位置を拡大表示させることを特徴とする制御装置。

【請求項4】

請求項3に記載の制御装置において、前記第2特定手段により特定された位置を含む所定の領域を拡大表示するか否かを選択させる選択手段をさらに備え、

前記制御手段は、前記選択手段により拡大表示することが選択された場合、前記第2特定手段により特定された位置を含む所定の領域を拡大表示させることを特徴とする制御装置。

【請求項5】

請求項1～4のいずれか一項に記載の制御装置において、前記制御手段は、前記第2特定手段により前記画像データにおいて複数の位置が特定された場合、前記画像表示手段に当該複数の位置を識別可能に表示させることを特徴とする制御装置。

【請求項6】

請求項1～5のいずれか一項に記載の制御装置において、前記原稿と前記画像読み取り手段とが相対的に移動する際の移動速度を取得する取得手段をさらに備え、

前記第1特定手段は、前記取得手段により測定される移動速度が規定範囲外となった場合に移動の不具合として特定することを特徴とする制御装置。

【請求項7】

請求項1～6のいずれか一項に記載の制御装置において、前記第1特定手段は、前記原稿に光を照射する発光部と該原稿からの反射光を受け取る受光部とを備える光学ユニットが測定する前記原稿の移動量の測定結果に基づいて、前記原稿の搬送不具合を検知することを特徴とする制御装置。

【請求項8】

請求項1～7のいずれか一項に記載の制御装置において、前記第1特定手段は、前記原稿と前記画像読み取り手段とが相対的に移動する際に一時停止があった場合に移動の不具合があると特定することを特徴とする制御装置。

【請求項9】

請求項1～8のいずれか一項に記載の制御装置において、前記画像読み取り手段をさらに備えることを特徴とする制御装置。

【請求項10】

請求項1～9のいずれか一項に記載の制御装置において、前記画像データに基づく画像を印刷するプリント手段をさらに備えることを特徴とする制御装置。

【請求項11】

原稿、及び該原稿の画像を読み取る画像読み取り手段のうち少なくともいずれか一方を移動させながら前記原稿の画像を読み取る際の前記原稿と前記画像読み取り手段との相対的な移動の不具合を特定し、移動の不具合が特定された場合、読み取った画像の画像データにおいて移動の不具合が生じた位置を特定し、前記画像データに基づく画像を表示する画像表示手段に前記位置を確認可能に表示させることを特徴とする制御方法。

【請求項12】

請求項11に記載の制御方法をコンピュータにより実行することを特徴とするプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決する本発明の態様は、原稿、及び該原稿の画像を読み取る画像読み取り手段のうち少なくともいずれか一方を移動させながら前記原稿の画像を読み取る際の前記原稿と前記画像読み取り手段との相対的な移動の不具合を特定する第1特定手段と、前記第1特定手段により移動の不具合が特定された場合、読み取った画像の画像データにおいて前記第1特定手段により特定された移動の不具合が生じた位置を特定する第2特定手段と、前記画像データに基づく画像を表示する画像表示手段に前記第2特定手段により特定された位置を確認可能に表示させる制御手段と、を備えることを特徴とする制御装置にある。